

多摩川

日本共産党市議会議員
鈴木えつおの市議会報告



発行：日本共産党狛江市議団 2011年4月
第83号 鈴木えつお議員の活動を紹介します。



署員の見送りを受けて気仙沼に出発する消防ポンプ隊（12日午前4時、狛江消防署＝写真提供 狛江消防署）

狛江消防署は地震発生翌日の12日に10人、14日に10人、22日に5人と計25人の消防ポンプ隊を宮城県気仙沼市に派遣し、被災者の救助救済活動を行いました。「狛江消防署からも行っているんですけどね」「大変でしょうけどがんばってほしい」との声が寄せられています。

狛江消防署員25名が気仙沼市で救助活動

東北関東大震災で亡くなられた方々にお悔やみを申し上げます。また被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

被災者への支援と狛江市の防災対策の促進にがんばります。 市議会議員 鈴木えつお



大きな揺れを感じた狛江市役所。新年度予算では市庁舎の耐震改修設計と写真右手の所への防災センター整備の設計が行われる。2012年度から2年間で改修整備を行う予定。



鈴木えつお議員

地震が発生した3月11日午後、私は、市役

所4階で財政課長から市の財政状況について説明を受けていました。大きな揺れが長く続きました。隣の安心安全課に行くとき、狛江市の揺れは震度5弱と表示されテレビが放

映され職員が集まっていた。消防署や消防団と連絡をとったり、市内の被害状況を確認する作業が始まっているようでした。

町の中はどうなっているかと思えば東和泉、猪方、駒井を見て回りましたが、倒れている家もなく、大きな被害はないようでした。六小の子どもたちが先生や保護者に付き添われて集団下校して

「怖かった」

何人か方のところを訪ねて話を伺いました。世田谷のNHK技研で働いていたという女性は「すごい揺れで上からモノが落ちてきて机の下に入りました。自宅もひどいことになって

いるのでは、と思っ

予算委員会で質問

私は、14日に開かれた市議会予算委員会で、こうした声を紹介し、市民からのさまざまな問い合わせに対応できる窓口の設置や、市民も協力できる被災地への支援活動について質問しました。矢野市長は「13日に開かれた東京都市長会で多摩26市で8億円の目標で救援募金活動にとりくむことになった。市民にも呼びかけてとりくみたい」と答えました。

私は、14日に開かれた市議会予算委員会で、こうした声を紹介し、市民からのさまざまな問い合わせに対応できる窓口の設置や、市民も協力できる被災地への支援活動について質問しました。矢野市長は「13日に開かれた東京都市長会で多摩26市で8億円の目標で救援募金活動にとりくむことになった。市民にも呼

市議会ニュース発行

市や消防署のとりくみも聞き、共産党の市議団ニュースで「狛江消防署が消防ポンプ隊を気仙沼に派遣」「狛江市が大船渡市に防災ラジオを送る」「矢野市長を先頭に市と市民が救援募金活動」な

どの記事を書き、みんなで駅や地域で配りました。

共産党が救援募金活動

また共産党として13日と19日には狛江駅頭で救援募金活動にとりくみ、14日と27日には鈴木えつお事務所として和泉多摩川駅で救援募金活動を行いました。小学生がポケットを探してお小遣いを募金し

てくれたり、若い人が「がんばってください」と声をかけて募金してくれたり、寄せられた募金は28日現在で70万円余となっています。

狛江市の新年度予算では学校や保育園の耐震改修など安心安全のまちづくりが前進します。ひきつづき被災者救援のとりくみと狛江市の防災対策を促進するため頑張ります。

市内中小業者の仕事確保を

市「指名基準を改善し市内業者が落札できる案件が増えた」



私、鈴木えつおは12月議会で、①市の仕事の市内中小業者への優先発注、②小額契約登録制度の利用促進、③住宅リフォーム助成制度の再度の実施、④住宅の耐震化助成制度の利用促進、⑤下請け労働者の賃金水準を引き上げるための公契約条例、⑥商工業や農業を振興する産業振興条例の制定など求めました。

市は「平成20年度から指名基準の改善を行い、市内業者が落札できる案件が増えた」「小額契約希望者登録制度は再度周知していきたい」「公共施設の修繕については、11月末までに約7900万円が完了もしくは契約が済んでおり、うち